PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

06-227053

(43) Date of publication of application: 16.08.1994

(51)Int.CI.

B41J 3/54 B41F 3/00

B41J 3/407 B41J 3/44

B41J 3/01 B41J 13/00

B41J 29/46

(21)Application number: 05-034764

(71)Applicant: AMANO CORP

(22)Date of filing:

30.01.1993

(72)Inventor: WATANABE HIROSADA

KITAMURA TOSHIYA ISHIZUKA YUICHI OKADA FUMIAKI INOUE TAKAYUKI

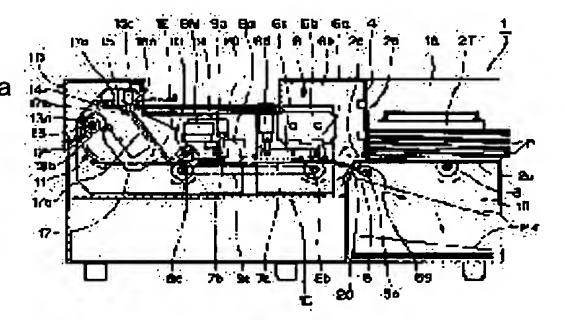
TAKAHASHI YOSHIHARU

(54) PREPARING MACHINE FOR CARD

(57) Abstract:

PURPOSE: To clearly print individual identification information with the same printing density on the top and rear surfaces of a card by inserting the card once and to immediately discharge a defective card prepared in a card preparing machine.

CONSTITUTION: On transport paths 7a, 7b for a card P delivered from a hopper 1A, a bar code printer device 6 and an indication printer device 9 are disposed for printing individual identification information on the surfaces of the card P in a bar code and characters. To the top of the transport path 7b, a reversing path 11 is continuously connected for reversing and feeding back the card P. The indication printer device 9 prints the individual identification information on the rear surface of the card P being fed back. On the midway of the reversing part 11, a discharge port 16a is provided for discharging a defective card PG.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

31.03.1999

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-227053

(43)公開日 平成6年(1994)8月16日

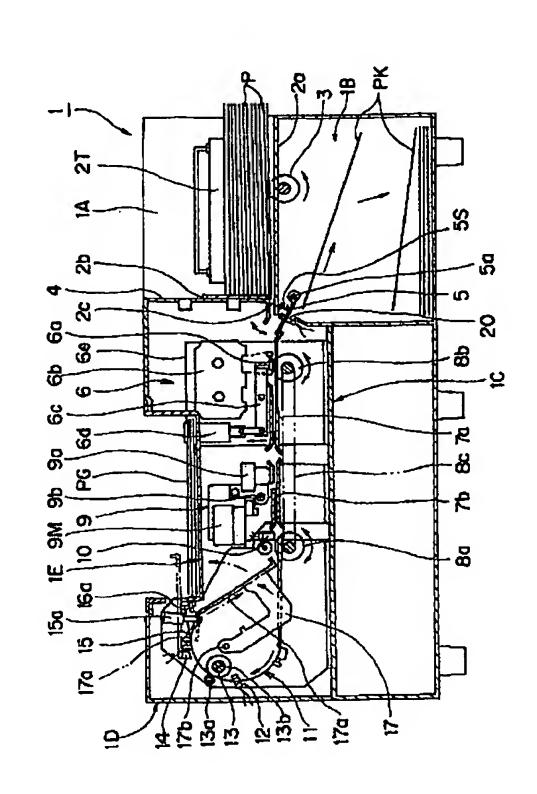
(51)Int.Cl. ⁵ B 4 1 J 3/54	識別記号	庁内整理番号	FI	技術表示箇所
B 4 1 F 3/00 B 4 1 J · 3/407	S	7119-2C		
		8403-2C	B 4 1 J	3/ 00 F 3/ 534
		審査請求	未請求。請求項	貝の数5 FD (全 9 頁) 最終頁に続く
(21)出願番号	特願平5-34764		(71)出願人	000101617 アマノ株式会社
(22)出願日	平成5年(1993)1)	月30日	(72)発明者	神奈川県横浜市港北区大豆戸町275番地 渡辺 裕貞 神奈川県横浜市港北区大豆戸町275番地 アマノ株式会社内
			(72)発明者	喜多村 俊哉 神奈川県横浜市港北区大豆戸町275番地 アマノ株式会社内
			(72)発明者	石塚 雄一 神奈川県横浜市港北区大豆戸町275番地 アマノ株式会社内
		·	(74)代理人	弁理士 矢島 正和 最終頁に続く

(54)【発明の名称】 カード作成機

(57)【要約】

【目的】 1度のカード挿入によってカードの表裏両面に同じ印字濃度で個人識別情報を鮮明に印刷し、不良カードが作成された場合はこれを素早く排除する。

【構成】 ホッパ1Aから送り出されて来るカードPの 搬送通路7a.7b上に、カードPの表面に個人識別情報をバーコードと文字で印刷するバーコードプリンタ装置 6 と表示プリンタ装置 9 を設け、搬送通路7bの先端にはカードPを反転して送り戻す反転通路11を連設して、この送り戻されて来るカードPの裏面に表示プリンタ装置 9 が個人識別情報を印字し、反転通路11の途中には不良カードPGの排出口16aを設ける。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ホッパからカード通路に送られてくるカードに、プリンタが個人識別情報を印字するように構成したカード作成機に於いて、

上記カード通路の途中に、送られて来るカードの表面に対して個人識別情報をバーコードで印刷するバーコードプリンタと、同じく個人識別情報を文字で印刷する表示プリンタとを設け、上記カード通路の先端部には、送られて来るカードを表裏反転させてカード通路に送り戻す反転通路を連設すると共に、この反転通路を通って送り戻されて来る上記カードの裏面に対して上記の表示プリンタが個人識別情報を印刷するように構成したことを特徴とするカード作成機。

【請求項2】 カード通路の途中にカードに印刷されたバーコードの良否を判定するバーコードベリファイセンサを設ける一方、反転通路の途中には、バーコードベリファイセンサによる判定が不良である場合に、反転通路をNGストッカーに通じる排出口に切換える通路切換手段を設けたことを特徴とする請求項1記載のカード作成機。

【請求項3】 カード通路又は反転通路の途中にカードの表裏を判定する表裏検知センサを設けて、このセンサが表裏の間違いを判定すると、反転通路の途中に設けた通路切換手段が反転通路を排出口側に切換えて、送られて来るカードをNGストッカーに排出するように構成したことを特徴とする請求項1又は2記載のカード作成機。

【請求項4】 カードを収容するホッパの下側に、カード作成を終えて送り戻されて来るカードを収納するOKストッカーを設けると共に、上記のホッパには、カード作成を終えたカードがOKストッカーに送り込まれるか、或は、不良カードがNGストッカーに送り込まれると、次のカードを1枚カード通路に送り出すカード搬出手段を設けたことを特徴とする請求項1、2又は3記載のカード作成機。

【請求項5】 ホッパと反転通路の間を結ぶカード通路に、ホッパからカードを搬出する時に正転してカードを反転通路に向けて往搬送し、反転通路を通ってカードが送り戻されて来ると、逆転してカードをホッパの下側に設けたOKストッカーに向けて復搬送する正逆搬送手段を設けたことを特徴とする請求項1、2、3又は4記載のカード作成機。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、タイムカードのようなカードの印字欄に対して各人の氏名、コード、所属と云った個人識別情報を印字することによって、自動的に各人のカードを作成するカード作成機に関するものである。

[0002]

【従来の技術】従来、タイムカード等に対して個人識別情報を付与する場合は、例えば、実開昭61-128753号公報に記載されている如きカード作成機を使用していたが、このカード作成機は、カードを1枚ずつ送って先ずカードの片面(表面)に個人識別情報の印字等を行い、その後、カードを裏返して再び1枚ずつ送りながらカードの他側面(裏面)に個人識別情報を印字するものであるから、カード作成が2度手間に成って倍の時間が掛る問題があった。

【0003】そこで本出願人は、先の特開昭61-274945号公報に見られるように、1度のカード挿入操作によって1台のプリンタがカードの表裏両面に個人識別情報を自動的に印字することができるカード作成機を開発した。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】しかし、上記従来のカ ード作成機は、カードの上面側に設けたプリンタに無地 リボン部と着色リボン部とか成る2段印字リボンを掛渡 し、また、カードの底面側には表面印字用のプラテン面 と裏面印字用リボンを掛渡した裏面印字用プラテン面を 備えたプラテン体を配して、カードの表面側に印字する 時は2段印字リボンの着色リボン部をプリンタヘッドに セットし、且つ、プラテン体の表面印字用プラテン面を カード面に向けて印字する一方、カードの裏面に印字す る時は、2段印字リボンの無地リボン部をプリンタへッ ドにセットし、且つ、プラテン体の裏面印字用プラテン 面をカード面に向けて印字するものであるから、カード 裏面側の印字がどおしても薄くなってしまって表裏同一 の印字濃度が得られないとか、また、表裏印字のために 1度カードの搬送を止めるため、印字スピードを上げる ことができないと云った問題があり、更に、表裏印字の ために複雑なリボン機構とかリボン転換機構、或は、プ ラテン転換機構が必要になって、構造が著しく複雑化し てコスト髙を招くと云った問題があった。

【0005】従って本発明の技術的課題は、1度のカード挿入によってカードの表裏両面に同じ印字濃度で個人識別情報を鮮明に、且つ、迅速に印字できると共に、全体の構造も比較的簡単で低コストで製造でき、また、不良カードが作成された場合はこれを素早く排除できるように工夫したカード作成機を提供することである。

[0006]

【課題を解決するための手段】上記の技術的課題を解決するために本発明で講じた手段は以下の如くである。ホッパからカード通路に送られてくるカードに、プリンタが個人識別情報を印字するように構成したカード作成機に於いて、

【0007】(1) 上記カード通路の途中に、送られて来るカードの表面に対して個人識別情報をバーコードで印刷するバーコードプリンタと、同じく個人識別情報を文字で印刷する表示プリンタとを設け、上記カード通

路の先端部には、送られて来るカードを表裏反転させてカード通路に送り戻す反転通路を連設すると共に、この反転通路を通って送り戻されて来る上記カードの裏面に対して上記の表示プリンタが個人識別情報を印刷するように構成すること。

【0008】(2) カード通路の途中にカードに印刷されたパーコードの良否を判定するパーコードベリファイセンサを設ける一方、反転通路の途中には、パーコードベリファイセンサによる判定が不良である場合に、反転通路をNGストッカーに通じる排出口に切換える通路切換手段を設けること。

【0009】(3) カード通路又は反転通路の途中にカードの表裏を判定する表裏検知センサを設けて、このセンサが表裏の間違いを判定すると、反転通路の途中に設けた通路切換手段が反転通路を排出口側に切換えて、送られて来るカードをNGストッカーに排出するように構成すること。

【〇〇1〇】(4) カードを収容するホッパの下側に、カード作成を終えて送り戻されて来るカードを収納する〇Kストッカーを設けると共に、上記のホッパには、カード作成を終えたカードがOKストッカーに送り込まれるか、或は、不良カードがNGストッカーに送り込まれると、次のカードを1枚カード通路に送り出すカード搬出手段を設けること。

【OO11】(5) ホッパと反転通路の間を結ぶカード通路に、ホッパからカードを搬出する時に正転してカードを反転通路に向けて往搬送し、反転通路を通ってカードが送り戻されて来ると、逆転してカードをホッパの下側に設けたOKストッカーに向けて復搬送する正逆搬送手段を設けること。

[0012]

【作用】上記の手段は以下の如く作用する。上記(1)で述べた手段によれば、ホッパから送り出したカードを反転通路に向けて往搬送する時に、バーコードプリンタと表示プリンタが夫々カードの表面に個人識別情報をバーコードと文字で印刷し、180度反転されてカードが送り戻される時に、同じ表示プリンタを用いてカードの裏面に個人識別情報を印字するため、カードの表裏に1台の表示プリンタを用いて同じ濃度で個人識別情報を鮮明に印字することができ、また、これ等各プリンタによる印字はカードを搬送しながら行えるので、印字スピードを上げて短時間でカード作成することができ、更に、印字リボンとかプラテンを転換させる装置が不要であるから、全体の構造を比較的簡単に造ることを可能にする。

【0013】上記(2)で述べた手段によれば、バーコードプリンタを用いてカード表面にバーコードで印刷される個人識別情報に印刷ミスがある場合は、これを裏面印刷する前に反転通路の部分でNGストッカー側に速やかに排出処理するため、不良カードの選別と排出を正確

に且つ迅速に行うと共に、不良カードが正常に作成されたカード内に紛れ込むことがなく、正常なカードのみを 使用することを可能にする。

【0014】上記(3)で述べた手段によれば、印字するカードの表裏に間違いがあった場合には、これを選別してNGストッカーに速やかに排出するため、表裏の印字が間違った不良カードが正常に作成されたカード内に紛れ込むことがなく、正常なカードのみを使用することを可能にする。

【0015】上記(4)で述べた手段によれば、これから作成するカードを収容するホッパと、作成を終えたカードを収容するOKストッカーを上下2段構造にしたから、カードの挿入とか取出しと云った各種処理作業を簡単に能率良く行うことができると共に、1枚のカードが完全に作成されるか、或は、不良カードとしてNGストッカーに排出されない限り、次のカードがホッパから送り出されないため、紙詰り等の事故を可及的に少くしてカード作成を円滑に進めることを可能にする。

【0016】上記(5)で述べた手段によれば、カード 通路に設けた搬送手段を正逆方向に切換えて作動することによって、1本のカード通路をカードの搬出用通路と 搬入用通路の双方に兼用できるから、その分作成機全体 の構造を簡略化し、且つ、コンパクト化を可能にする。 以上の如くであるから、上記の手段によって上述した技術的課題を解決して、前記従来の技術の問題点を解消することができる。

[0017]

【実施例】以下に、上述した本発明に係るカード作成機の好適な実施例を添付した図面と共に詳細に説明する。図1と図2は本発明に係るカード作成機の構成を示した正断面図と平断面図であって、これ等の図面に於いて夫々符号1で全体的に示したカード作成機は、作成前のカードPを重ねて収納するホッパ1Aと、このホッパ1Aとの下側にガイド板2aを介して区画形成した作成済みカードPKを収納するOKストッカー1Bと、これ等ホッパ1AとOKストッカー1Bの側方に連設した印刷室1Cと、印刷室1Cの側方に連設したカード反転室1Dと、印刷室1Cの上面部に設けた不良カードPGを収納するNGストッカー1Eによって構成されている。

【0018】同じく図中、2 Tはホッパ1 A内に重ねたカードPの上に乗せる重り、3はホッパ1 A内のカードPを1枚ずつ送り出す搬出用ローラで、図2に於いて3 Mは駆動用モータ(DCモータ)、3 Maと3 aはこのモータ3 Mの回転をローラ3に伝達するギヤを示し、更に、4はホッパ1 Aと印刷室1 Cを仕切る仕切壁で、2 bはカードPを1枚ずつ搬出口2 cに送り出すために仕切壁4に上下作動自在に取付けたゲート板、5は搬出口2 cとOKストッカー1 Bの入口を交互に開閉するフラッパを示したものであって、軸5 a を用いて開閉作動自在に枢着されたこのフラッパ5は、スプリング5 Sの牽

引力を受けて常時搬出口2cを閉じてOKストッカー1 Bの入口を開口した状態に支持されているが、上記ローラ3の回転によってカードPが搬出されると、このカードPに押されて図1に示した状態に開動して搬出口2cを開き、カードPの搬出を許す仕組に成っている。

【0019】次に、7aと7bは上記搬出口2cに通じ るカード通路であって、一方のカード通路7a上には、 搬出されて来るカードPの表面PAに対して個人識別情 報を図4に示した如きバーコードPA1で印刷するバー コードプリンタ装置6(サーマルプリンタ)が設けら れ、また、このカード通路フaに連なる他のカード通路 7 b上には、同じくカードPの表面PAと裏面PBの各 印字欄に対して図4に示した如き個人識別情報を夫々文 字PA2、PB2で印刷する表示プリンタ装置9(ドッ トプリンタ)が設けられており、更に、両カード通路フ a、7bには図2に示したステッピングモータ8Mとギ ヤ8d及び連動用ベルト又はチェン8cによって連動回 転される搬送ローラ8a.8bが設けられていて、カー ド作成の当初はこれ等ローラ8a, 8bを正転させてホ ッパ1Aから搬出されたカードPを印刷室1Cを通して 反転室 1 Dの方向に往搬送すると共に、カードPが反転 室1Dを通って反転した後は、各ローラ8a,8bを逆 転して反転室1Dから送り戻されて来るカードPをOK ストッカー1Bの方向に復搬送して、フラッパ5によっ て開口され入口からOKストッカー1B内に送り込む仕 組に成っている。

【OO2O】上述したバーコードプリンタ装置 6は、プリンタヘッド 6 a と、印字リボンカセット 6 b と、図2に示したステッピングモータ 6 M と連動ギヤ 6 n と 6 m、及び、上下切換用ソレノイド 6 d のオン/オフに対してプリンタヘッド 6 a をカード通路 7 a に対して上下動する切換レバー 6 c と、これ等プリンタ装置 6 のM a とによって構成されていて、図 4 に示したように搬送にれて来るカード P の表面 P A (具体的には一側縁)に従って個人識別情報をバーコード P A 1 で印刷し、印刷終了後はソレノイド 6 d が切換レバー 6 c を作動に対しスッド 6 a をカード通路 7 a の上方に退避して、カード P の復搬送時にプリンタヘッド 6 a がカード裏面 P B に接しないように工夫されている。

【0021】また、上述した表示プリンタ装置9は、ドットプリンタ9aと、ドットプリンタ用ガイド軸9bを支持するフレーム9fと、ドットプリンタ9aに取付けたタイミングベルト9dを作動してドットプリンタ9aを印字移動させるステッピングモータ9Mと、このタイミングベルト9dを掛渡したギヤ軸9cとによって構成されていて、カードPが往搬送されている時は、カード表面PAの印字欄に上述したセントラルシステムの指令に従って図4に示すように個人

識別情報PA2を文字で印字し、カードPの復搬送時には、カード裏面PBの印字欄に同じくセントラルシステムの指令に従って個人識別情報PB2を文字で印字する仕組に成っている。

【0022】次に、11は上述したカード通路7bに連 続させてカード反転室1Dの内部に設けたカード反転通 路で、12はこの反転通路11の途中に設けたカードの 有無を判定するセンサ、13は従動ローラ13aとの間 でカード送りを行う搬送ローラで、図2に於いて13M はギヤ13cと13dを介して上記の搬送ローラ13を 回転する搬送用モータ(DCモータ)、13bと13a 1は各ローラ13, 13 aを取付けたローラ軸を示し、 更に、17は反転通路11によって表裏が反転されたカ ードPを再び上記のカード通路7bに送り戻す反転ガイ ドフレームで、17aはそのガイド板、17bはガイド フレーム17の取付軸であって、ガイド板17aを含む ガイドフレーム17の全体は、反転通路11内で紙詰り が発生した場合に、これを図1で仮想線で示した上方位 置にオープン回動して、紙詰りを排除できる仕組に成っ ている。

【0023】また、10は上述したカード通路7bと反転通路11との連結部分に設けたバーコードベリファイセンサで、14は反転通路11の頂点部分に設けたカードPの表裏とカードPの有無を判定するセンサ、15aは上述したバーコードベリファイセンサ10がカードPに印字されたバーコードPA1の不良を検知した場合と、上記の表裏判定用センサ1.4がカードPの表裏間違いを検知した場合にオンし、フラッパ15を図1に示した実線の状態から点線に示した状態に切換作動して、搬送されて来るカードPを排出口16aからNGストッカー1Eに排出するフラッパ切換用ソレノイドを示し、更に、20はOKストッカー1Bの入口に設けたOKカード検知センサを示す。

【0024】図3は上述した本発明に係るカード作成機 の電機的構成を示したブロック図であって、CPU21 とシステムプログラムを格納したメモリ22との間にバ ス23を介して接続したインターフェイス回路24に は、電源スイッチ25(スタートスイッチ)と警報ラン プを含む表示器26に加えて、上述したカード検出用モ ータ3Mと、バーコードプリンタ装置6を構成するプリ ンタ6a、プリンタ作動用モータ6M及びプリンタ上下 切換用ソレノイド6dと、カード搬送用ステッピングモ ータ8Mと、表示プリンタ装置9を構成するプリンタ9 a及びプリンタ作動用モータ9Mと、バーコードベリフ ァイセンサ10と、カード有無判定用センサ12と、反 転通路11用のカード搬送用モータ13Mと、カード表 裏判定及び有無判定用センサ14と、フラップ15の切 換用ソレノイド15aと、OKカード検知センサ20が 接続されていて、夫々がメモリ22のシステムプログラ ムに従って制御される仕組に成っている。

【OO25】次に、上述した本発明に係るカード作成機によるカード作成の処理手順を図5に示したフローチャートに従って説明する。先ずステップS1で電源スイッチ25(スタートスイッチ)をONすると、セントラルシステムから印字データが送信されてメモリ22に記憶され、次いで、ステップS2に進んで表示器26のスタート用しEDがONしてステップS3に進む。尚、図示はしていないがこの時点でキー操作によって印字する個人のコードを入力して、個人識別データの呼出しを可能にしておく。

【0026】ステップS3では、カード搬出用モータ3 Mが回転して排出用ローラ3がカードPを1枚搬出口2 cに送り出し、次いで、ステップS4に進んでステッピングモータ8Mによる搬送ローラ8a.8bの回転によってカード搬送が行われ、更にステップS5に進んでこの搬送中のカードPの表面PAにバーコードプリンタ装置6が当該個人の識別情報を図4に示した如きバーコードPA1で印刷し、続いて、ステップS6に進んで表示プリンタ装置9が同じくカードPの表面印字欄に個人識別情報PA2を文字印刷して、カード表面PAへの印字を終える。

【0027】次のステップS7ではバーコードベリファイセンサ10によってカードPに印刷されたバーコードPA1がチェックされ、次いで、ステップS8でその良否が判定されて、OKの場合はステップS9に進んで反転通路11によるカード反転搬送が行われ、NGの場合はステップS17に進む。

【0028】次のステップS10では表裏判定センサ14によってカードPの表裏がチェックされ、次いで、ステップS11でその良否、具体的にはカードPの裏面PBが上を向いているか否かが判定され、OKの場合はステップS12に進み、NGの場合はステップS12に進み、NGの場合はステップS17に進む。

【0029】ステップS12では反転通路11の紙づまり状態、即ち、センサ12と14の検知状態がチェックされ、次いで、ステップS13でその良否、具体的にはセンサ12,14の検知状態から反転通路11内にカードPが詰っているか否かが判定され、詰っていない場合(OKの場合)はステップS14に進み、詰っている場合(NGの場合)はステップS18に進む。

【0030】一方、上述したステップS8とS11で夫々NGと判定されてステップS17に進んだ場合は、ソレノイド15aが作動してフラッパ15を排出口16aに切換え、反転通路11内を送られて来るカードPをNGカード(PG)としてNGストッカー1Eに排出し、更に、このNGストッカー1Eへの排出が3回連続して行われたか否かの点と、上記ステップS13による紙づまり(NG)の判定が3回連続して発生したか否かの点が夫々ステップS18でチェックされて、3回連続して発生の場合はステップS19に進んで表示器26のエラ

ーLED(警報器を含む)がONして故障を知らせ、次いでステップS20に進んでカード作成(印字)を停止するが、3回連続でない場合は再びステップS3に戻ってカード作成を再開する。

【0031】また、上述したステップS13でOKと判定されてステップS14に進むと、ステッピングモータ8Mが搬送ローラ8a,8bを逆回転して、表裏を反転した状態で反転ガイド板17aにガイドされて再びカード通路7b側に送り戻されて来たカードPを逆方向に搬送し、次いで、ステップS15に進んでこの逆搬送中のカードPの裏面PBに表示プリンタ装置9が図4に示すように個人識別情報PB2を文字印刷し、更に、ステップS16に進んでセンサ20が表裏両面PA,PBに個人識別情報を正式に印刷したOKカードPKの通過、即ち、OKストッカー1Bへの搬入を検知すると、再びステップS3に戻って次のカード作成を繰返す。

[0032]

【発明の効果】以上述べた如く、本発明に係るカード作 成機によれば、1度のカード挿入(搬入)によってカー ドの表裏両面にバーコードと文字によって個人識別情報 を印刷できるため、カード作成の手間を大幅に簡略化で きる利点を発揮することができるのであるが、本発明で は特に、カードの表裏両面に印刷する個人識別情報を、 カードを途中で反転搬送することによって1台のプリン タで印刷するため、カード表裏の個人識別情報を同じ印 字濃度で鮮明に印刷できる利点を発揮できると共に、カ - ド表面へのバーコード印刷が不良である場合とか、カ ードの表裏を間違えているような場合には、カード裏面 用の印字を行う前にこれを直ちにNGストッカーに排出 して無駄な手間を省くため、カード作成全体のスピード アップと低コスト化を可能にするものであって、構造が 比較的簡単で信頼性も高く、製造コストも低減できる点 と相俟って、タイムカードを始めとする各種カードの作 成に用いて洵に好適なものである。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係るカード作成機の正断面図である。

【図2】同じくカード作成機の平断面図である。

【図3】カード作成機の電機的構成を示したブロック図である。

【図4】本発明のカード作成機によって作成されたカードの表面と裏面を示した構成図である。

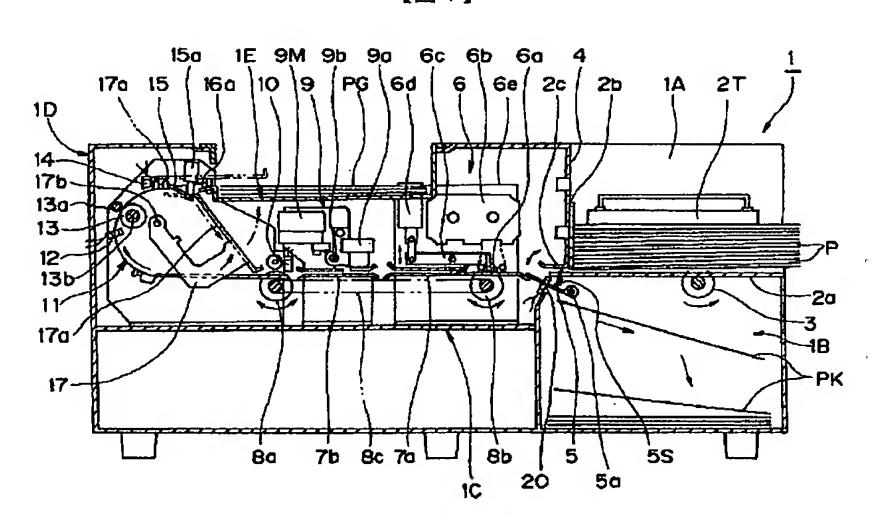
【図5】本発明によるカード作成の処理手順を説明したフローチャートである。

【符号の説明】

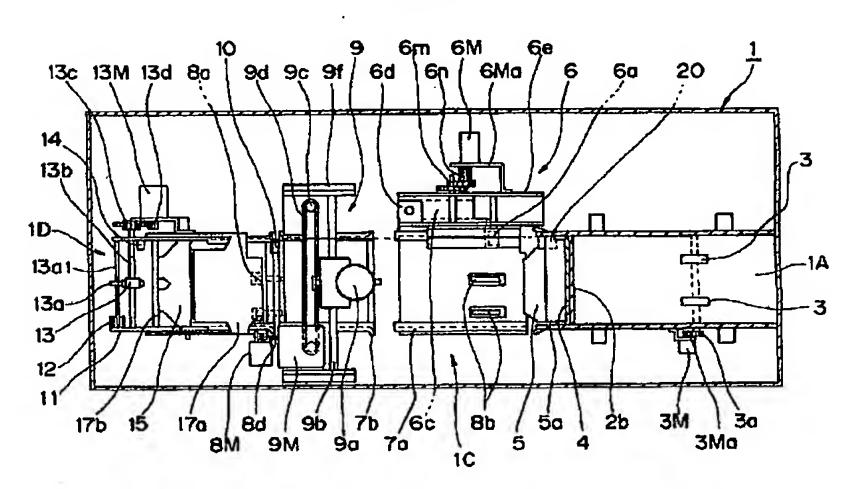
1	カード作成機
1 A	ホッパ
1 B	OKストッカー
1 C	印刷室
1 D	反転室
1 E	NGストッカー

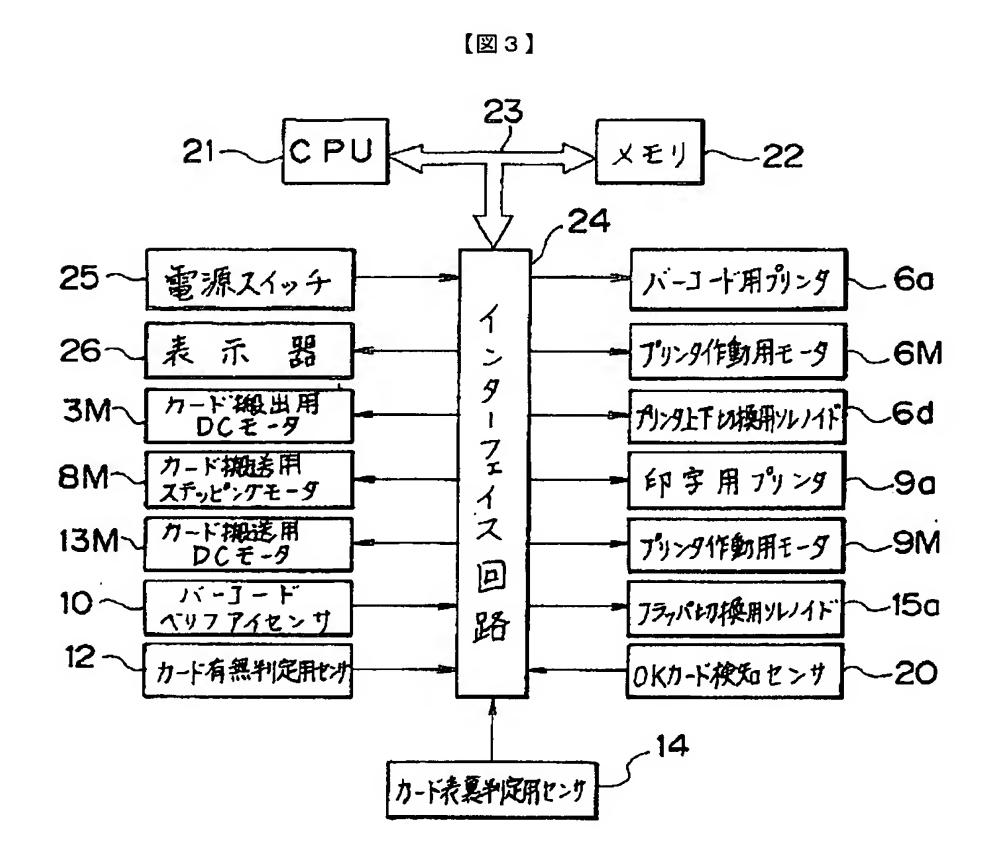
2 c	搬出口	1 5	フラッパ
3	カード搬出用ローラ	1 5 a	フラッパ切換用ツレノイド
6	バーコードプリンタ装置	16a	排出口
7 a, 7 l	カード通路	P	カード
8a, 81	カード搬送用ローラ	PA	表面
9	表示プリンタ装置	PA1	バーコードで印刷された個人識別情報
1 0	バーコードベリファイセンサ	PB	裏面
1 1	反転通路	PA2, PB2	文字で印刷された個人識別情報
1 4	表裏判定用センサ		

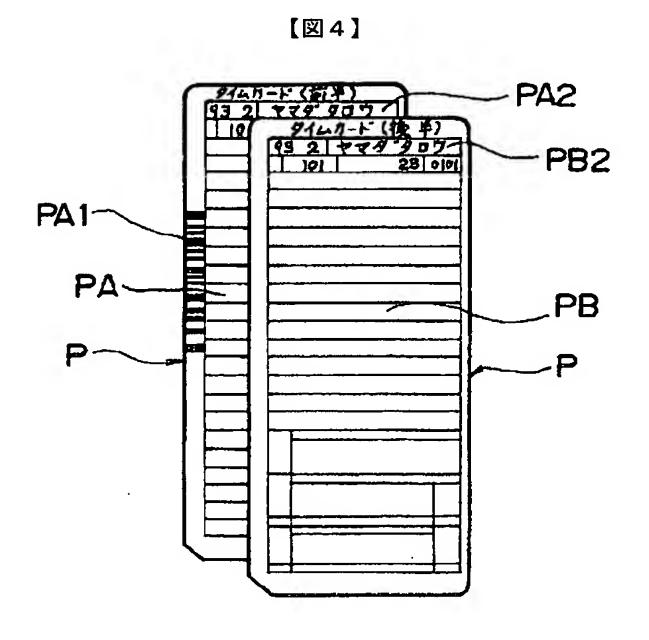
【図1】

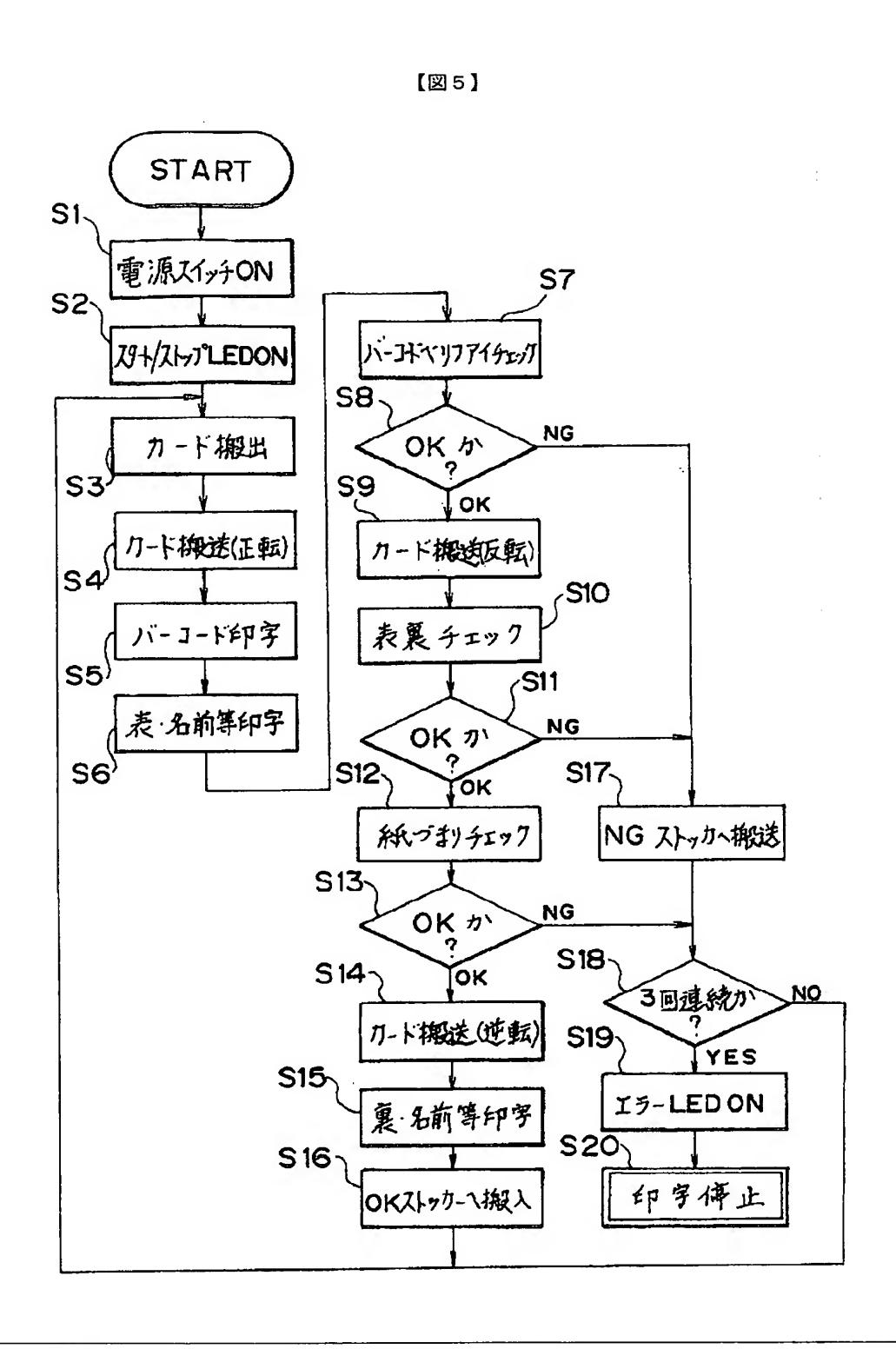


【図2】









フロントページの続き

(51) Int. CI. 5

B 4 1 J 3/44

3/01

13/00

識別記号 庁内整理番号

FI

技術表示箇所

29/46

C 9113-2C

(72) 発明者 岡田 文昭

神奈川県横浜市港北区大豆戸町275番地アマノ株式会社内

(72) 発明者 井上 孝行

神奈川県横浜市港北区大豆戸町275番地

アマノ株式会社内

(72)発明者 髙橋 美晴

神奈川県横浜市港北区大豆戸町275番地

アマノ株式会社内